URL　　http://www.shingekai.jp

２０２０年２月１日
槇島ひいらぎこども園
園長　宇野　智子

節分に思う事

2 月に入るとすぐに立春を迎えます。今年は暖冬傾向で、すでに春のような陽気の日もありますが、暦の上でも春がやってきます。ただ、その前に子どもたちにとって、憂鬱な行事がひとつ。それが 2 月 3 日の節分です。ハロウィンのおばけの仮装は、楽しんでいたのに、鬼はどうも苦手な子が多いようです。つい先日も「鬼が来るから、行きたくないって言うんです。その日は、お仕事休んでって言われて・・・」とかなり深刻なお悩み相談がありました。秋田県のなまはげも、肩身のせまい思いをしているとニュース番組で取り上げられていました。このご時世、子どもたちが嫌がることをあえてやらない方がいいのでは？という意見もあります。確かに、鬼が怖くて登園を渋る子が増えることを、私たちも望みません。ただ、平安時代から受け継がれてきた日本の伝統行事を、子どもたちに伝えていくという役割を、園が担っているとも考えています。消えゆくもの、姿をかえるもの、いろいろありますが、「節分」は大事にしたい行事の一つです。無病息災を願い、厄を「鬼」として位置づけ、魔（ま）を滅（め）することから（まめ）を鬼に投げることが定着したのは、室町時代だとされています（諸説あります）。鬼はそもそも、人が作り上げた架空のもので、人は鬼を忌み嫌いますが、実は誰しも心の中に「鬼」を持っています。人が人であるために、つまり人が鬼にならないように、心の中の鬼と毎日葛藤しているのだと思います。時折、鬼の方が勝って「鬼の形相」になることもありますけどね。でも人はちゃんと「人」に戻る力を持っています。まさに「人間力」です。どうでしょう、今日は、心の中の鬼との勝負に勝てましたか？全戦全勝でなくていいです。大事なのは、自分の弱さを振り返ることができたかどうかだと思います。鬼は居ないに越したことはないのですが、鬼の存在があるから、今自分は、人として正しくあるかを再確認できるとも考えられます。お子さんの人間力を育てるのは「鬼」ではなく「人」です。つまり本当の意味で、一番怖いのは、吉田神社や壬生寺の鬼ではなく、自分の心の中にいる「鬼」だということです。何はともあれ、まだまだ心がピュアな子どもたちですから、鬼さんたちには、ソフトでマイルドな対応でお願いしますと伝えておきます。今年の節分、まずは新型肺炎の終息を祈願し、豆をまきたいと思います。　　（園長　宇野）

2月の目標

し　ず　く☆広い場所でまねっこ遊びをしたり、伸び伸びと体を動かしたりする。
う　　み☆保育者や友達と音やリズムを感じ、自由に表現することを楽しむ。
そ　　ら☆身の回り（手洗い・うがい）のことを自分で進んでしようとし、できるようになったことを喜び、自信を持つ。
☆好きな遊びを通して言葉をかけ合ったり触れ合ったりすることで共有する楽しさを知る。
ちきゅう☆興味のあることにじっくり取り組み、試したり発見したりする。
☆友達と一緒に言葉や体を使って表現することの楽しさを味わう。
たいよう☆友達の良さに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。
☆自分なりの力を発揮し、のびのびと表現することを楽しむ。
ぎ　ん　が☆一つのめあてに向かって、自己発揮をしながら取り組み、やり遂げた充実感を味わう。
☆自分のイメージを言葉や動きで表現しながら、友達と演じたり、演奏したりすることを楽しむ。

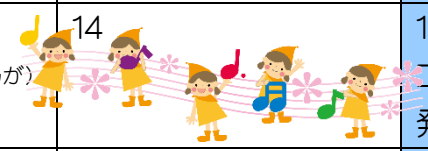
2月の歌

し　ず　く☆「コンコンくしゃんのうた」「しあわせなら手をたたこう」
う　　み☆「おにのパンツ」「ゆきだるまのチャチャチャ」
そ　　ら☆「おいしいともだち」「おはようクレヨン」
ちきゅう☆「さんぽ」「子どもの世界」
たいよう☆「まめまき」「夢をかなえてドラえもん」
ぎ　ん　が☆「スマイルアゲイン」「赤鬼と青鬼のタンゴ」

◆3月の主な行事予定◆

20日（金・祝）　卒園式
30日（月）　　2019年度保育終了
31日（火）　　休園日

行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3　ネイルチェックデー 豆まき	4	5	6	7　リハーサル	8
9	10	11　建国記念の日	12	13　音楽リハーサル （ちきゅう・たいよう・ぎんが）	14 	15 コスモス 発表会
16	17	18	19	20 サッカー教室 （たいよう・ぎんが）	21	22
23 天皇 誕生日	24 振替休日	25　避難訓練	26　誕生会	27	28　お別れ遠足 （ぎんが）	29